書き込み年表 advanced ①、 エジプト、メソポタミア文明(アケメネス朝まで)

	エジプト	パレスチナ		シリア	アナトリア	メソポタミア	•		イラ
		北部	有部	1		北部	中央部	南部	ーント
	農耕と牧畜、定任		13 FI			I TO AI	11200	1117 61	
			ムナフ/毛フ	ヘロはナの	1171#1 1181#	*******	しナフ/内 ジ		
		ギの種を植えて	可しる(性寸	一の刊信もの	以传》 " 期 %	がと いい、 及片	109の(例,子	1、製品)	
	農耕、定住からる	文明へ							
		引かせて畑を耕っ	す(耕地面積	責拡大余剰			築,土木工事		
	・灌漑(水路)を引	き.管理する		ワの発:	生	· 官僚制度(灌漑.生産σ)管理.徴税)	
	都市の誕生			. , , ,			交換(商人の		
	・灌漑の管理	・生産の管理	レ锐(年音)/	7 25 117		113793 (07)		ne/	
					ル ・ナ	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	11-141-4		714
	・神殿の建設,管	埋(日然宗拝=豊/	作を願り、洪	水を誤める)	、接入を行う	が同型の長氏	に進んで年	貝を納めるせ	る ため
	・軍隊を編成(農					の管理に文字	字を用いる(ね	契形文字など)	
	・余剰生産物と他	也の生産物との交	を換(ぶどう)	酉,毛織物,青	・銅器など)				
В. С.	前3000年頃、統一国家	'形成					シュメール		
3000	13,0000 20,000 13,000	. 715 754		ウル	のジックラド(型(塔)	都市国家		
3000	カフエ/ピニン…い吐み)	$[\bot \downarrow \downarrow \downarrow] \land t $	=+ M					 ク,ラガシュ)	
	クフ王(ピラミッド時代)	「ナイルのたま		笑形.	文字(物資の			ツ,フルンユ)	
2500		定期的な増水		60進	法,太陰曆		7		
	古王国(第3~6王朝)	■太陽暦を採用				アッカド人	(最初の統	一国家)	
	首都:メンフィス	(増水の時期を	ド予測)			セム語系	_		
		測地術(耕地の					ジア語族の一	-つ)	
2000	中王国(第11~12王朝)					()) -) .	7 11 11 1	-)	
2000			2.//尔						
		政治			_ 0==16\	».»—. <i>-</i>			
		は神の化身		(インド=ヨー	· <u>ロッパ語族)</u>				
	最高神アモン=ラー国土	こと人民は			ヒッタイト	前1894~1	595頃、「目	には目を」	
	$\mp \sigma$	しもの				首都:バビ	コントノ身分	たよる刑罰の	差
	前1670頃			戦車	半	ハンムラビ			Ϊ
		- T	h\17	2000年	武器の使用	/\/\/\/\/\/\/\/\/\/\/\/\/\/\/\/\/\/\/\	以天 (及言及	(, <u>7</u>	.
4500	レクソス侵	<u> </u>	クソス _		政務の使用				
	(ヒクソス追放)								
	新王国(第18~20王朝)					ミタンニ		カッシート	
	アメンホテプ4世								_
	首都:テル=エル=アマル	, +				アッシリアヨ	F国		
	アトン信仰(一神教)	前1266				, , , , , ,			
		→ <mark>カデシュの戦し</mark>	\					バビロン諸王	一古
	アマルナ美術			000/E/V				ハレロノ語	도뀖
	出エジプト(前13世紀)		海の民(前1		ヒッタイト滅	⊏			
1000			<u>ヽブライ</u>	アラム					
	(リビア人支配)	ティルスなどち	ヹ゙ヷィデ	内陸貿易	フリギア				
	フェニキア		ロモン	で活躍	王国				
		ベットの起源)	(スラユダ	C/11 LE		-			
	地中海交			マニノ毎日	際商業語に				
					际尚未記し	II			
700	他氏巾(刀)	ルタゴなど)	イスラエル派	以上		サルゴン2†	H		
700						/ 	<u> </u>	n+ 4+ \	
			7		1	-(アツンリア)	オリエントー	可稅 ─)	'
	_ ^^=	/4 - 	ナルン	暴政への反	<u>. 乱</u>	首都ニネヴ	工陥洛	, —» .	
	エジプト	(4王国田			ア王国	新バビロニ		メナイ	ア王国
600			ユダ派	或亡(バビロン	∠捕囚) ◆──	ネブカドネ+	<u> </u>		
								アケメネス朝	A
						初めての「	世界帝国(キュロス2世	
			(±-,ı	コス,ユダ解抗	<i>k</i> τ\	アケメネス		一(オリエント約	
	/ギロショ 却十日	□ #¥\			Ϋ́				ا ا
500	(ギリシア都市国			7教成立		ダレイオス)道建設	
	ペルシア戦争(前	<u>[500~)</u>	選民	思想,終末思?	想,メシア信仰				
	マラトンの戦い(前	前490)				クセルクセン	ス1世		
	サラミスの海戦(前480)	アケン	スマ朝の統	治		•		
		海軍、ペルシア側		州に知事(サ		アルタクセル	ルクセフ1世		
		リシア征服失敗)		の自治を認		7 10 7 7 61	V) CAIE		
	(+:	ノング 征服大敗/					U-1 E4.	フローナールナンハ	
				民族の文化を				る寛大な統治	
400				察官により情		(3),(4),同時(こ中央集権	強化	
			(「王(の目」「王の〕	耳」)	⑤,交易の傷	保護,商人を	利用	7
				道「王の道」を				体制(官僚制度)
				取引保護(フェ				ン朝に受け継が	
	(フトドーマ)				,				, A 0
	(マケドニア)		アラ		7 11 -N N/h .	172	ノ人は後のイ	スプーム	
	アレクサンドロス		「ツソスの単	てい(前333),ア	アルベラの戦し				
	アレクサンドロス	のオリエント統一	_			アケメネス	<u> 朝滅亡(前</u> 33	(0)	
300									
	「詳説世界史図録」(山)	出版計 201/1	n 12-16 た	キンに 編集					
	一一一一一一一人口外」(田)	······································	۲.12 10 ك						